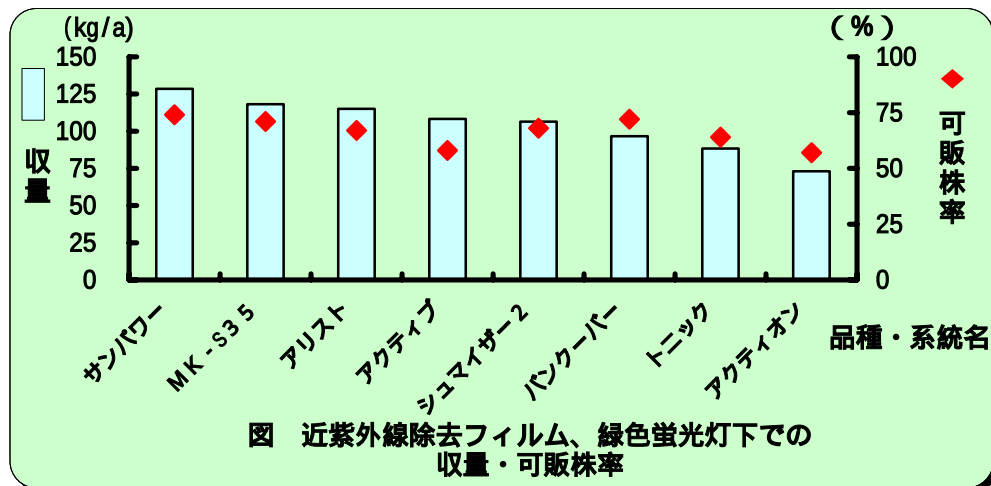


近紫外線除去フィルム、緑色蛍光灯、防虫ネット を利用したホウレンソウの6月播き減農薬栽培



中山間地域における6月播き雨よけホウレンソウの減農薬栽培技術について検討しました。

防虫対策として、近紫外線除去フィルムを展張したハウスのサイドに4mm目の防虫ネットを張り、播種時から20Wの緑色蛍光灯2灯/aを19時から6時まで点灯しました。

その結果、収量性・可販株率とも「サンパ

ワー」、'MK-S35' 'アリスト'の3品種が高いことが分かりました。また、薬剤防除は、シロオビノメイガが発生したため殺虫剤を1回散布しました。

なお有望3品種については、夜間の点灯による抽だいへの影響も認められず、減農薬栽培が可能であると考えられました。

(山間試験部 島崎 純一 0887-72-0058)

高知県農業技術センターニュース 第38号

編集発行 高知県農業技術センター

平成17年1月1日

所長 吾妻 浅男

農業技術センター

果樹試験場

〒783-0023 高知県南国市廿枝1100

〒780-8064 高知市朝倉丁268

TEL(088)863-4912

TEL(088)844-1120

FAX(088)863-4913

FAX(088)840-3816

農業技術センター山間試験部

茶業試験場

〒789-0315 長岡郡大豊町中村大王3523-7

〒781-1801 高岡郡仁淀村森2792

TEL(0887)72-0058

TEL(0889)32-1024

FAX(0887)72-1544

FAX(0889)32-1152